

調査票

2026 年度 県政世論調査

～御協力をお願い～

県民の皆様には、日頃から愛知県政に対して御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、愛知県では、県政運営の基礎資料とするため、県民の皆様に県政に対する御意見や御意向をアンケートによりお答えいただく「県政世論調査」を実施しています。

今回の調査では、「県の広報活動について」を始め 6 項目についてお聞きします。

今回の調査実施に当たり、対象者として、満 18 歳以上の県民 3,000 名の皆様を無作為に選出させていただきました。

御多忙のところ大変恐縮ですが、是非調査への御協力をよろしくお願いいたします。

なお、本調査は、株式会社栄町リサーチ&コンサルティングに委託して実施します。

2026 年 7 月

愛知県知事 大村秀章

調査対象者



3,000 人

回答期限



7 月 31 日(金)まで

問い合わせ先

愛知県政策企画局広報広聴課 広報・広聴グループ〔担当：蜷川〕
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 2 号
電 話：052-954-6169（ダイヤルイン）FAX：052-961-4016
メール：koho@pref.aichi.lg.jp

調査委託機関

※本調査は、株式会社栄町リサーチ&コンサルティングに委託して実施いたします。

株式会社栄町リサーチ&コンサルティング〔担当：堀尾、石原〕
〒460-0003 名古屋市中村区名駅四丁目 22 番 20 号 あいち銀行名古屋駅前ビル 8 階
電 話：052-551-0766

この調査の実施については、愛知県の Web ページで記者発表しています。
URL <https://www.pref.aichi.jp/press-release/2026yoronchousa.html>



調査内容

- ◆ 問 1 ～ 問 4 県の広報活動について . . . P 2～3
- ◆ 問 5 ～ 問 8 地域の暮らしと安心・多様性について . . . P 4
- ◆ 問 9 ～ 問13 自転車用ヘルメットの着用等について . . . P 5～6
- ◆ 問14 ～ 問17 多文化共生社会について . . . P 7～8
- ◆ 問18 ～ 問22 パーキング・パーミット制度について . . . P 9～10
- ◆ 問22 ～ 問27 自殺を防ぐための対策について . . . P11～12



御回答に際してのお願い

- この調査票は、宛名の御本人がお答えください。
回答期間に御本人が御不在の場合は、回答不要です。
(御本人以外の方がお答えいただく必要はありません。)
- 御回答は無記名です。結果は、統計数値としてまとめるため、
個人の御名前や御意見が特定されることは、決してありません。
- 御回答いただける範囲で構いませんので、御自身の率直なお考えや
御意見を御記入ください。

回答方法について



郵送の場合

- 該当する選択肢の番号を○で囲んでください。
(本調査票に直接御記入ください。)
- 「その他」を選択された場合は、可能な範囲で、具体的な内容を
() 内に記入してください。
- 2026 年 7 月 31 日 (金) までに、回答を記入した調査票を、同封の
返信用封筒に入れてポストに投函してください。(切手は不要です。)



インターネットの場合

- パソコンやスマートフォン等から回答フォームにアクセスしていただき、
ユーザー名及びパスワードを入力の上、2026 年 7 月 31 日 (金) までに御
回答ください。
- ユーザー名及びパスワード、詳しい操作方法は、
別紙を御覧ください。

回答フォーム <https://smilesurvey.co/s/ca7a2761/o>



2026 年度「県政世論調査」

はじめに

回答を統計的に分析するために、あなた御自身のことについてお聞きします。

F1〈性別〉 あなたの性別をお聞かせください。【○は1つ】

- 1 男性
- 2 女性
- 3 答えたくない・わからない・その他

F2〈年齢〉 あなたの年齢はおいくつですか。(回答日現在)【○は1つ】

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 18・19 歳 | 5 50～59 歳 |
| 2 20～29 歳 | 6 60～64 歳 |
| 3 30～39 歳 | 7 65 歳以上 |
| 4 40～49 歳 | |

F3〈地域〉 あなたのお住まいの地域はどこですか。【○は1つ】

- 1 名古屋地域 (名古屋市)
- 2 尾 張 地 域 (一宮市・瀬戸市・半田市・春日井市・津島市・犬山市・常滑市・江南市・小牧市・稲沢市・東海市・大府市・知多市・尾張旭市・岩倉市・豊明市・日進市・愛西市・清須市・北名古屋市・弥富市・あま市・長久手市・愛知郡・西春日井郡・丹羽郡・海部郡・知多郡)
- 3 西三河地域 (岡崎市・碧南市・刈谷市・豊田市・安城市・西尾市・知立市・高浜市・みよし市・額田郡)
- 4 東三河地域 (豊橋市・豊川市・蒲郡市・新城市・田原市・北設楽郡)

F4〈職業〉 あなたの職業は、次のどれにあたりますか。

パートタイマーや内職をしている方も、【勤め人】としてお答えください。【○は1つ】
(複数の職業をお持ちの方は、主なもの1つに○を付けてください。)

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1 自営業 | 6 勤め人 (労務・技術職、販売・サービス職等) |
| 2 家族従事 ※家族が営む事業を継続的に手伝っている方 | 7 家事専業 |
| 3 勤め人 (経営・管理職) | 8 学生 |
| 4 勤め人 (専門・技術職) | 9 無職 |
| 5 勤め人 (事務職) | 10 その他 |

1 県の広報活動について

問 1 愛知県では、県政情報を県民の皆様へ提供するため、様々な広報活動を行っています。

あなたが知っている広報は何ですか。(見たことがある、聞いたことがあるなど)【○は複数可】

- 1 新聞広報「広報あいち」(毎月第 1 日曜日に掲載)
- 2 愛知県提供のテレビ広報番組
- 3 愛知県提供のラジオ広報番組
- 4 パソコン・スマートフォン等で見る愛知県の Web ページ
- 5 愛知県が運用する SNS (^{エックス}X、^{ライン}LINE、^{インスタグラム}Instagram 等)
- 6 愛知県の動画サイト(「愛知県公式動画チャンネル」など)や愛知県が運用する^{ユーチューブ}YouTubeチャンネル
- 7 愛知県が発行している刊行物・パンフレット
- 8 「県政お届け講座」など、県の職員が直接県民の皆様のもとに出向くなどして情報提供する広報
- 9 公共の場などに掲出されているポスターやデジタルサイネージ
- 10 県庁や県民相談室など、県の窓口による情報提供や県施設の見学会
- 11 新聞記事、テレビ・ラジオやインターネットのニュースなどのマスコミ報道
- 12 市町村が発行している広報紙(誌)による県の広報
- 13 その他 ()
- 14 どれも知らない

問 2 あなたは普段、何から愛知県の情報を得ることが多いですか。【○は複数可】

- 1 新聞広報「広報あいち」(毎月第 1 日曜日に掲載)
- 2 愛知県提供のテレビ広報番組
- 3 愛知県提供のラジオ広報番組
- 4 パソコン・スマートフォン等で見る愛知県の Web ページ
- 5 愛知県が運用する SNS (^{エックス}X、^{ライン}LINE、^{インスタグラム}Instagram 等)
- 6 愛知県の動画サイト(「愛知県公式動画チャンネル」など)や愛知県が運用する^{ユーチューブ}YouTubeチャンネル
- 7 愛知県が発行している刊行物・パンフレット
- 8 「県政お届け講座」など、県の職員が直接県民の皆様のもとに出向くなどして情報提供する広報
- 9 公共の場などに掲出されているポスターやデジタルサイネージ
- 10 県庁や県民相談室など、県の窓口による情報提供や県施設の見学会
- 11 新聞記事、テレビ・ラジオやインターネットのニュースなどのマスコミ報道
- 12 市町村が発行している広報紙(誌)による県の広報
- 13 その他 ()
- 14 どれも知らない

問3 あなたは、愛知県が行っている広報活動に満足（評価）していますか。【○は1つ】

- 1 十分満足（評価）している
- 2 ある程度満足（評価）している
- 3 あまり満足（評価）していない
- 4 まったく満足（評価）していない
- 5 わからない
- 6 その他（

）

問4 あなたは、愛知県が行っている広報活動をより充実させるため、今後どのような活動に特に力を入れるべきだと思いますか。【○は3つまで】

- 1 新聞広報「広報あいち」（毎月第1日曜日に掲載）
- 2 愛知県提供のテレビ広報番組
- 3 愛知県提供のラジオ広報番組
- 4 パソコン・スマートフォン等で見る愛知県のWeb ページ
- 5 愛知県が運用するSNS（^{エックス}X、^{ライン}LINE、^{インスタグラム}Instagram 等）
- 6 愛知県の動画サイト（「愛知県公式動画チャンネル」など）や愛知県が運用する^{ユーチューブ}YouTubeチャンネル
- 7 愛知県が発行している刊行物・パンフレット
- 8 「県政お届け講座」など、県の職員が直接県民の皆様のもとに出向くなどして情報提供する広報
- 9 公共の場などに掲出されているポスターやデジタルサイネージ
- 10 県庁や県民相談室など、県の窓口による情報提供や県施設の見学会
- 11 新聞記事、テレビ・ラジオやインターネットのニュースなどのマスコミ報道
- 12 市町村が発行している広報紙(誌)による県の広報
- 13 その他（
- 14 特にない

）

愛知県のテレビ広報番組

東海テレビ 「村上佳菜子の週刊愛ちっち」

木曜日 21:54～22:00
(再放送)日曜日 5:12～5:15



名古屋テレビ 「まるまる◎あいち」

土曜日 17:58～18:00
(再放送)火曜日 1:58～2:00



広報あいち



※毎月第1日曜日の中日新聞・朝日新聞・読売新聞・毎日新聞、愛知県広報広聴課 Web ページに掲載。

愛知県のラジオ広報番組

CBC ラジオ
「あいち県政レポート」
第2・4土曜日 11:32～11:36

東海ラジオ
「こんにちは愛知県です」
第1・3木曜日 10:35～10:38

FM AICHI
「AICHI SATURDAY TOPICS」
第1・3土曜日 7:30～7:33

ZIP-FM
「AICHI SUNDAY TIPS」
第1・3日曜日 7:23～7:26

2 地域の暮らしと安心・多様性について

問 5 あなたは、暮らしている地域において、日常の買い物に困難を感じていますか。【○は1つ】

- 1 とても感じている
- 2 感じている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり感じない
- 5 感じない

問 6 あなたは、医療・介護サービス等の地域の社会保障体制に満足していますか。【○は1つ】

- 1 とても満足している
- 2 満足している
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり満足していない
- 5 満足していない

問 7 あなたは、日常生活や仕事において「自分らしく」過ごせていると感じますか。【○は1つ】

- 1 とてもそう思う
- 2 そう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 そう思わない

問 8 あなたは、地域や職場で若者や女性の意見が尊重されていると思いますか。【○は1つ】

- 1 とてもそう思う
- 2 そう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 そう思わない

3 自転車用ヘルメットの着用等について

問 9 あなたは、自転車に乗る時にヘルメットを着用していますか。【○は1つ】

- 1 毎回着用している
- 2 時々着用している
- 3 ほとんど着用していない
- 4 まったく着用していない
- 5 自転車を利用しない

問 10 《問 9 で「1」又は「2」と答えた方にお聞きます。》

あなたが自転車に乗る時にヘルメットを着用するようになったきっかけは何ですか。

【○は複数可】

- 1 自分の身を守るため又は安全のために必要だと思ったから
- 2 法律や条例で努力義務となっていることを知ったから
- 3 職場や学校で指導等を受けたから
- 4 新聞、チラシやニュース（ネットニュースを含む）等で着用を呼びかけていたから
- 5 自分や家族、身の回りの人が自転車事故を起こし、ヘルメットの重要性に気付いたから
- 6 家族や身の回りの人に言われたから
- 7 その他（)
- 8 特にない

問 11 《問 9 で「3」又は「4」と答えた方にお聞きます。》

あなたが自転車に乗る時にヘルメットを着用しない理由は何ですか。【○は複数可】

- 1 周囲の人も着用していないから
- 2 かさばって持ち運びが不便だから
- 3 法律や条例でヘルメットの着用が義務付けられていないから
- 4 罰則がないから
- 5 着用すると髪型が乱れるから
- 6 格好悪いから
- 7 価格が高くて購入しようと思わないから
- 8 着用しても被害を軽減できると思わないから
- 9 その他（)
- 10 特にない

問 12 《問 9 で「1」～「4」と答えた方にお聞きします。》

愛知県では条例で、自転車保険への加入が義務となっています。あなたは、自転車保険に加入していますか。（加入している自動車保険などに付帯されている場合や、同居家族が加入している保険で、自分も被保険者になっている場合も含む。）【○は1つ】

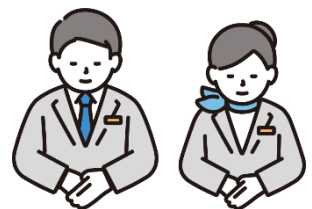
- 1 加入している
- 2 加入していない
- 3 わからない

問 13 あなたは、2026 年 4 月から導入された「自転車の交通反則通告制度（青切符）」をどの程度知っていますか。【○は1つ】

- 1 聞いたことがあり、内容もよく理解している
- 2 聞いたことがあり、内容もある程度理解している
- 3 聞いたことはあるが、内容はあまり理解していない
- 4 聞いたことはあるが、内容は全く理解していない
- 5 聞いたことがない



質問は残り半分です。
よろしくお願いします。



4 多文化共生社会について

問14 「多文化共生社会」とは、「国籍や民族などの違いにかかわらず、全ての人が共に安心して暮らし活躍できる地域社会」のことを言います。あなたは、「多文化共生社会」という言葉をどの程度知っていますか。【○は1つ】

- 1 聞いたことがあり、意味もよく理解している
- 2 聞いたことがあり、意味もある程度理解している
- 3 聞いたことはあるが、意味はあまり理解していない
- 4 聞いたことはあるが、意味は全く理解していない
- 5 聞いたことがない

問15 愛知県では、全国で3番目に多い約35万人の外国人の方が暮らしています。あなたは、愛知県に外国人が多いことについてどう思いますか。【○は複数可】

- 1 外国の言葉・文化・習慣を知る機会が増えるので、望ましい
- 2 地域で外国人と交流できるので、望ましい
- 3 地域の経済的な発展につながり、望ましい
- 4 習慣や文化の違いから外国人とトラブルが起こるおそれがあるので、望ましくない
- 5 治安が悪化するおそれがあるので、望ましくない
- 6 日本人の雇用を脅かしたり、低賃金化につながるおそれがあるので、望ましくない
- 7 その他（ ）
- 8 わからない

問16 あなたは、日本人住民と外国人住民とが共に暮らしやすい社会にしていくために、県や市町村などが、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。【○は複数可】

- 1 外国人住民に対し、日本で生活するうえで必要な生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する
- 2 外国人住民に対し、日本語の学習を支援する
- 3 外国人住民に対し、地域社会に積極的に参画するよう促す
- 4 外国人住民に対する多言語での相談体制や情報提供を充実させる
- 5 外国人住民に対する医療・保健・福祉分野の施策を周知する
- 6 外国人住民の子どもに対する教育を充実させる
- 7 日本人住民に対し、多文化共生に関する意識啓発や国際理解の促進を図る
- 8 日本人住民と外国人住民との交流の場をつくる
- 9 企業に対し、外国人労働者の労働環境の改善を促す
- 10 その他（ ）
- 11 特にない
- 12 わからない

問 17 今後、みんなが安心して暮らし、外国人も活躍できる地域社会としていくために、あなたはどのようにしたいと思いますか。【○は複数可】

- 1 通訳支援や日本語学習支援など NPO やボランティアの活動に参加して支援したい
- 2 日本人住民と外国人住民が交流する機会があれば参加したい
- 3 自分から外国人に話しかけるようにするなど、日常生活の中で関わっていききたい
- 4 積極的に何かをしようとは思わない
- 5 外国人とはなるべく関わりたくない
- 6 その他 ()
- 7 特にない
- 8 わからない

愛知県では、国籍や民族などのちがいににかかわらず、すべての県民が互いの文化的背景や考え方などを理解し、ともに安心して暮らし活躍できる地域社会をめざし、様々な取組を推進しています。



愛知県の多文化共生の基本方針

「第 4 次あいち多文化共生推進プラン」

2022 年 12 月に「第 4 次あいち多文化共生推進プラン（計画期間：2023 年度～2027 年度）」を策定しました。「多文化共生社会の形成による豊かで活力ある地域づくり」を基本目標に掲げ、同プランに沿って、多文化共生の取組を推進しています。



あいち多文化共生ネット



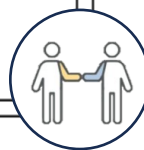
X



Facebook



YouTube



愛知県多文化共生
シンボルマーク



愛知県多文化共生
シンボルキャラクター
タコスくん

5 パーキング・パーミット制度について

問 18 愛知県では、2026 年 6 月から「愛知県パーキング・パーミット制度」※を導入しています。

あなたは、この制度を知っていますか。【○は 1 つ】

※パーキング・パーミット制度とは、障害者、要介護者、妊産婦、難病患者などの歩行が困難であると認められる方に対して利用証を交付することで、障害者等専用駐車区画における対象者の明確化と不適正利用を抑制し、適正利用を図ることを目的とした任意制度です。

- 1 聞いたことがあり、内容もよく理解している
- 2 聞いたことがあり、内容もある程度理解している
- 3 聞いたことはあるが、内容はあまり理解していない
- 4 聞いたことはあるが、内容は全く理解していない
- 5 聞いたことがない

問 19 健常者の方が、障害者用の駐車スペースを利用してしまうことにより、本来必要な方が当該スペースを利用できないといった事例が起こっています。あなたは、健常者が障害者用の駐車スペースを利用することについてどう思いますか。【○は 1 つ】

- 1 とても問題があると思う
- 2 問題があると思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり問題だとは思わない
- 5 問題だとは思わない

問 20 あなたは、どうして健常者が障害者用の駐車スペースを利用してしまうと思いますか。

【○は 1 つ】

- 1 出入口に近い
- 2 たまたま空いていた
- 3 制度を理解していない
- 4 障害者用のスペースだとわかりにくい
- 5 特に理由はないと思う
- 6 その他 ()
- 7 わからない

問 21 あなたは、パーキング・パーミット制度は必要な制度だと思いますか。【○は 1 つ】

- 1 とても必要だと思う
- 2 必要だと思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり必要だとは思わない
- 5 必要はない

問 22 現在愛知県では、ポスターやチラシの配布、県 Web ページにおける啓発動画等により広報啓発を行っています。愛知県で制度周知を図っていくうえで、今後どのような施策が必要だと思いますか。【○は 1 つ】

- 1 各種イベントでの周知
- 2 SNS（^{エックス}X、^{ライン}LINE、^{インスタグラム}Instagram等）の活用
- 3 テレビ・ラジオの活用
- 4 その他（)
- 5 わからない



6 自殺を防ぐための対策について

問 23 自殺やうつ病について、あなたが知っていることは何ですか。【○は複数可】

- 1 10～39 歳の若い世代での死因の第 1 位は自殺である
- 2 うつ病等を発症しても、本人は気づいていないことが多い
- 3 自殺を考えている人は、悩みを抱えながらも周囲に何らかのサインを発していることが多い
- 4 アルコール依存症は、自殺の危険性を高める要因の一つである
- 5 自殺やうつのサインに気づいた時は、早めに専門機関に相談することが大切であり、うつ病の早期発見・早期治療は自殺を防ぐ上で重要である
- 6 悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞き、必要な支援につなげ、見守る人を自殺予防の「ゲートキーパー」という
- 7 その他（)
- 8 どれも知らない

問 24 心の悩みに関する相談窓口はいろいろありますが、あなたが知っているものは何ですか。【○は複数可】

- 1 保健所・精神保健福祉センターの相談
(電話・面接・Eメール等、行政機関によるメンタルヘルス相談)
- 2 精神保健福祉センターの専門的な相談(自死遺族相談など)
- 3 愛知県が実施している年中無休の心の悩み相談
(「あいちこころほっとライン 365」「あいちこころのサポート相談(SNS)」など)
- 4 国や市町村が実施している相談窓口
- 5 民間・NPO 等の相談(「いのちの電話」など)
- 6 その他（)
- 7 どれも知らない

問 25 身近な方を自殺により失われた方は、悲しみや寂しさ、自責感などの感情の変化により、精神的不調をきたすことがあります。身近な方を自殺により失われた方に対して、あなたはどのような支援が必要だと思いますか。【○は2つまで】

- 1 精神科医による治療や臨床心理士等によるカウンセリング
- 2 保健所のメンタルヘルス相談などの心の悩みに対応する機関での相談
- 3 身近な方を失われた方同士で、安心して自分の気持ちを語り合ったり、支え合ったりできる場の提供
- 4 家族や地域の人々による見守りや声かけ
- 5 その他（)
- 6 支援は特に必要ない

問 26 自分自身が心の悩みを抱えた場合、あなたならどうしますか。【○は3つまで】

- 1 休養を取る
- 2 家族や友人など身近な人に悩みを打ち明ける
- 3 遊びに行く、スポーツをする等の気分転換を行う
- 4 精神科・心療内科を受診する
- 5 かかりつけ医に相談する
- 6 保健所、保健センター等の公的相談機関を利用する
- 7 心の悩みに関する民間の相談窓口を利用する
- 8 特に何もせず、我慢する
- 9 その他（)
- 10 わからない

問 27 県内では、毎年 1,100 人以上の方が自ら命を絶っており、大きな社会問題となっています。
あなたは、なぜ、これだけ多くの自殺が生じていると思いますか。【○は3つまで】

- 1 人と人とのつながりが希薄になったから
- 2 近隣の人がお互いに支え合う地域のつながりが低下しているから
- 3 他人を思いやる余裕がなくなったから
- 4 いのちの大切さを実感できない方がいるから
- 5 いじめ、過重労働、多重債務問題等、心理的に追い込まれることが多い社会になったから
- 6 追い込まれた人を救うようなセーフティーネット（医療、福祉、雇用などの社会保障制度）が足りないから
- 7 自殺に関するメディア情報等の影響で自殺が誘発されるから
- 8 その他（)
- 9 わからない

愛知県の広報広聴の御案内

テレビ広報番組

東海テレビ 「村上佳菜子の週刊愛ちっち」
木曜日 21:54～22:00／(再放送)日曜日 5:12～5:15

村上佳菜子さんがMCを務め、愛知県にゆかりのあるタレントや県内の大学生がリポーターとなって、県の施策やイベント、施設などを紹介します。
(手話通訳入り、字幕放送付き)



名古屋テレビ 「まるまる◎あいち」
土曜日 17:58～18:00／(再放送)火曜日 1:58～2:00

県のイベントや施設、取組などを、オリジナル CG キャラクターが写真・テロップなどで紹介します。
(字幕放送付き)



ラジオ広報番組

CBC ラジオ
「あいち県政リポート」
第 2・4 土曜日 11:32～11:36

東海ラジオ
「こんにちは愛知県です」
第 1・3 木曜日 10:35～10:38

FM AICHI
「AICHI SATURDAY TOPICS」
第 1・3 土曜日 7:30～7:33

ZIP-FM
「AICHI SUNDAY TIPS」
第 1・3 日曜日 7:23～7:26

広報紙・広報誌

広報あいち



県民の皆様へ県政情報を提供しています。
(毎月第 1 日曜日の中日新聞・朝日新聞・読売新聞・毎日新聞、愛知県広報広聴課 Web ページに掲載。)



あいちのトビラ

愛知県の魅力を写真や動画で紹介しています。英語版・中国語版(簡体字)もあります。
(2026 年 3 月一部改訂)



県政ガイドあいち

県の施策や暮らしの情報・施設・相談窓口などを紹介しています。

※愛知県広報広聴課 Web ページに掲載。愛知県広報広聴課、県民相談・情報センターなどで無料配布。送料負担で郵送も可。

点字広報あいち

県政や暮らしの情報などを点字で紹介しています。

視覚障害者の方のご自宅へお届けしています。
ご希望の場合は、愛知県広報広聴課までご連絡ください。

愛知県公式動画チャンネル

愛知県がインターネットを利用して行う広報活動のページです。
知事の定例記者会見、広報動画などを御覧いただけます。



県政世論調査

今お答えいただいているこの調査です。県民の皆様の関心や意向を把握し、今後の県政推進の基礎資料とするための調査で、年 1 回実施します。

声の広報あいち

県政や暮らしの情報などをデジィー (CD) で紹介しています。

録音図書を扱う公共図書館などで貸し出しています。

県政お届け講座

県職員が無料で集会などの場に出向き、県政の様々な分野について説明します。

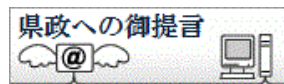


県民意見提出制度 (パブリック・コメント制度)

県の計画・指針などの策定や改定に当たり、幅広く県民の皆様からの意見を求めます。

県政へのご提言

インターネットを利用して県政に対する意見・提案をお聴きします。



詳細は、愛知県広報広聴課 Web ページを御覧ください。

URL

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/koho/>



調査に御協力いただき、
誠にありがとうございました。



全ての質問にお答えいただかなくても結構です。



同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、
7月31日（金）までにポストに投函してください。



※インターネットで御回答いただいた方は、郵送は不要です。



本調査の結果は、2026年10月頃に
県 Web ページに掲載予定です。

愛知県県政世論調査 Web ページ
（過去の調査結果も御覧いただけます。）

URL <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/koho/0000000110.html>



政策企画局広報広聴課